

国土交通省創設
働きやすい職場認証



いつでも申請受付中
2023年度の
認証事業者様は
更新が必要です

日本海運協会

Japan
Trucking
Association



広報 とらつく

毎月1日・15日発行
11月15日号
発行所 公益社団法人 全日本トラック協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地5
全日本トラック協会会館
☎(03)3354-1029 (広報部)
https://jta.or.jp

業界の熱意受け自民党トラック議連が要望実現を決議

「軽油暫定税率廃止」「運輸事業振興助成交付金維持」「大口・多頻度割引拡充継続」

片山財務大臣 交付金制度の重要性を重く受け止め!!



坂本克己最高顧問がトラック運送業界からの要望事項実現を強く訴えるとともに、寺岡洋一会長が業界に対する支援を要請した(11月6日、参議院議員会館)

総会では冒頭、加藤自 あいさつに立ち、「昨日、党間でガソリン税の旧暫定税率を12月31日に廃止



橋 慶一郎
自民党トラック議連事務局長



片山 さつき
自民党トラック議連副会長
(財務大臣)



加藤 勝信
自民党トラック議連会長



岡野 まさ子
国土交通省大臣官房総括審議官



沓掛 敏夫
国土交通省道路局長



石原 大
国土交通省物流・自動車局長

全日本トラック協会は、11月6日に参議院議員会館で開催された自由民主党トラック輸送振興議員連盟(会長・加藤勝信衆議院議員)総会に出席し、令和8年度トラック関係施策に関する要望活動を行った。

総会には、全ト協から坂本克己最高顧問、寺岡洋一会長をはじめ、副会長も多数参加。坂本最高顧問は、「軽油引取税の暫定税率廃止の早期実現」や「運輸事業振興助成交付金制度の維持」、「高速道路料金大口・多頻度割引の拡充措置の継続」などを強く要望した。

それを受けて自民党トラック議連では、トラック運送業界からの要望を実現すべく、決議(別掲)を全会一致で採択した。出席国会議員「誓ひの面」

坂本克己最高顧問がトラック運送業界からの要望事項実現を強く訴えるとともに、寺岡洋一会長が業界に対する支援を要請した(11月6日、参議院議員会館)

「軽油引取税の暫定税率廃止の早期実現」
「運輸事業振興助成交付金制度の維持」
「高速道路料金大口・多頻度割引の拡充措置の継続」

右、決議する。

令和7年11月6日
自由民主党トラック輸送振興議員連盟

トラック運送事業は、わが国の国民生活や産業活動の基盤を支える公共的物流サービスの担い手として、極めて重要な役割を果たしている。また、災害時には被災地に向けた救援物資輸送の担い手として、国民の大きな期待に応えている。

しかしながら、担い手不足の中で、軽油価格の高止まり、車両価格の高騰等によって価格転嫁も進んでおり、トラック運送事業者は事業存続の危機に直面している。このままでは、社会インフラとして必要不可欠な物流を維持できず、事態にさらけかねない。

こうした中、軽油引取税の暫定税率の廃止について、我々自由民主党トラック輸送振興議員連盟はその実現を強く主張し、与野党6党の協議において合意を得た。格転嫁が進まず苦しんでいるトラック運送事業者の負担を軽減するため、早期に確実な暫定税率制度の廃止の実現を求めた。

また、運輸事業振興助成交付金制度についても、創設以来約50年をわたって、トラック運送業界が安全対策、法令遵守、環境対策、災害時の緊急輸送対策等に取り組むために欠かせない制度として有効に活用されており、厳しい経営環境の中でトラック運送業を引き続き安全かつ適正な形で維持するため、軽油引取税の暫定税率が廃止された場合も、持続可能な物流維持を図る政策的観点から、トラック適正化「法」の成立に鑑み、今後新たな支援制度が構築されるまでの間、現行制度を維持する必要がある。

さらに、トラック輸送にとって高速道路の利用は、ドライバーの拘束時間や輸送時間の短縮、定時制の確保のために必要不可欠なものであり、更なる高速道路の利用促進を図るため、大口・多頻度割引の拡充措置を継続する必要がある。

このため、本日、自由民主党トラック輸送振興議員連盟は、総意をもって率先して、以下のとおり決議する。

「決議」

本全ト協最高顧問が要望した。また、軽油引取税についても、補助金を使わずに徐々に軽油価格を下げ、令和8年4月1日には暫定税率を廃止することとなった。6党以外の他の会派にも協力を呼びかけながら、関連法案成立に取り組みたい。一方、運輸事業振興助成交付金については、軽油



寺岡 洋一
全ト協会長



坂本 克己
全ト協最高顧問

引取税の暫定税率廃止と兼合いがあるものの、暫定税率が廃止されても、今後新たな支援制度が構築されるまでの間、現行の交付金制度を維持する必要がある。議連の力を結集し、この流れを確実にものにしたい」と述べた。

続いて、坂本最高顧問が要望した事項を説明。坂本最高顧問は、「人体に例えるならば、我が国の物流は血液であり、物流の最前線は心臓だ。ドライバーの労働条件改善に向けて、荷主から適正運賃・料金を収受できる環境づくりが必要不可欠である。国民生活を支えるとともに、経済活動活性化・国土強靱化に資する働きを続けるには、我々トラック運送事業者である。議員連盟の皆々方には、厳しい経営環境の中でトラック運送業を安全かつ適正な形で維持し続けるために、運輸事業振興助成交付金制度の維持をお願いしたい」と強く訴えた。

また、「高速道路の利用は、ドライバーの長時間労働改善や輸送の定時性確保の観点から欠かせないもの。現在、高速道路の大口・多頻度割引の拡充措置は、補正予算において毎年措置されているが、この措置を継続していただきたい」と求めた。

続いて、国土交通省の石原大物流・自動車局長、岡野まさ子大臣官房総括審議官、沓掛敏夫道路局長が行政の対応について説明。その後の出席議員による意見交換では、「運輸事業振興助成交付金制度は創設以来50年に及ぶ価値があり、我が国の物流に大きな役割を果たしていることから、今後も交付金制度を維持してもらいたい」(鬼木誠衆議院議員)など(各議員の発言要旨は2面、業界の要望に対して賛同する意見が多く寄せられた)。

自民党トラック議連では、「軽油引取税の暫定税率廃止の早期実現」、「運輸事業振興助成交付金制度の維持」、「高速道路料金大口・多頻度割引の拡充措置の継続」の3項目を盛り込んだ、同議連の決議案を橋慶一郎事務局長が読み上げ、全会一致で決議した。

総会には、公務多忙の中、片山さつき財務大臣も出席。「交付金制度維持の重要性を重く受け止めるから、維持に向けてしっかりと頑張っていく」と述べた。

最後に、寺岡全ト協会長が、「臨時国会開会中にもかかわらず、多くの国会議員の先生方にご出席いただき、厚く御礼申し上げます。採択された決議文は、トラック運送業界にとって非常に心強いもの。引き続き、業界に対する格別なご支援をお願いしたい」と締めくくった。

配車板の電子化

ベテランの経験も、若手のスピードも、一つの画面で走り出す。

デジタル配車板システム
TRADISS
トラディス

業務効率の向上 労働環境の改善 コスト削減

配車担当者がアナログで管理していたデータを一元管理し、配車計画を作成、電子ボードに表示します。

日本情報システム株式会社 TEL 04-2958-2221

配達くん
運輸業専門の経営管理システム

信頼されて40年！
大創システムが送り出す

機能選択型システム「配達くん」とは？

新バージョンリリース

大創システム株式会社
DAISO SYSTEM CO., LTD.
本社 〒110-0005 東京都台東区上野 1-17-6
TEL.03(3831)3300 FAX.03(3831)3369
東北支店 〒982-0011 宮城県仙台市太白区長町1-3-26
TEL.022(706)2821 FAX.022(706)2822

詳細は下記をクリック
配達くん 検索

https://daisosystem.co.jp/

自民党トラック議連総会 議員発言要旨 (一面に関連)

・鬼木 誠 衆議院議員
 (比例九州) 働き方改革関連法施行から5年後に見直しを行うことになっているが、労働者の働き方の実態に合わせた見直しを図ってまいりたい。何か案があれば、ぜひお寄せいただきたい。

・見坂 茂範 参議院議員
 (比例) 運輸事業振興助成交付金制度は、約50年に及ぶ歴史がある。軽油引取税の暫定税率の廃止によって、交付金制度が廃止されるのではないかと心配される方も多いと思うが、交付金はこれまで我が国の物流に大きな役割を果たしてきた。ぜひ交付金制度は残していただきたい。

・阿達 雅志 参議院議員
 (比例) トラック適正化二法で定められることになっている適正原価以上の運賃が確保できるようなことが大事である。しかし、適正原価以上の運賃を確保できない事業者も多く、そうした事業者にとっては、運輸事業振興助成交付金制度で下支えしていくことが必要であり、交付金制度の維持は大事である。事業者がどうすれば適正運賃を確保することができるのか、国交省にはしっかりと取り組んでほしい。

・西田 昌司 参議院議員
 (京都) 自動車運賃について。乗用車やバス等では技術開発が進んでいるが、トラックでは現在どのような状況なのか。長距離運行を行う上では、自動運転の義務付けが必要であると考えている。自動運転の普及に向けた財源として、運輸事業振興助成交付金を活用することはできないか。

・松島 ひとり 衆議院議員
 (東京14区) 令和8年1月に施行される改正下請法(取適法)では、規制対象として、業者が適正運賃を確保し、ドライバー確保に努めるために、運輸事業振興助成交付金制度の堅持が重要である。

・上野 良祐 参議院議員
 (茨城) 高速道路の大口・多頻度割引の拡充措置継続や、新たな物流拠点の整備計画に基づき取得した資産に係る特例措置の継続については、しっかりと取り組んでいく必要がある。業界内の価格転嫁が進んでいないことも大きな問題。業界内での適正取引推進も含めて、価格転嫁対策を進めていくべきである。日本の災害対策をいっそう進めていくために、交付金制度はしっかりと守っていかなければならない。

・齋藤 洋明 衆議院議員
 (比例北陸信越) 活躍は目覚ましいものの、活動は他Gメン(下請Gメンなど)の状況はどうか。トラック・物流Gメンについては、業界内からもGメン調査員を配置しており、費用がかかっている。運輸事業振興助成交付金の使途として「災害時輸送体制整備」は、他雪道については、警報などが発出されることで、昔に比べると雪の降り方が予測できるようになっており、運行中止の判断がしやすくなっている。一方で、発荷主がトラック運送事業者に対して「これからの雪なら大丈夫だから、トラックを出してくれ」と強制することで、多数の車両滞留に繋がっている。価格転嫁率が高い状況が改善されていないこと、様々な意味で、荷主の力が大きくなっていること、国交省と業界が一体となって転嫁率の順位を上げていき、適正運賃を取り組んでいただきたい。

・藤丸 敏 衆議院議員
 (福岡7区) トラック運送業界にとつては、高速道路の大口・多頻度割引の拡充措置継続が最も大事なことである。現状、我が国ではインターネット通販の拡大に伴い、物流が増加傾向にある。定時性の高い状態で荷物を運ぶことができれば、運送事業者は運賃を上げることができない。

・小寺 裕雄 衆議院議員
 (衆議院) 大野 敬太郎 [香川3区] 鬼木 誠 [比例九州] 小淵 優子 [群馬5区] 梶山 弘志 [茨城4区] 勝保 孝明 [比例東海] 加藤 鮎子 [山形3区] 加藤 勝信 [岡山3区] 金子 恭之 [熊本4区] 金子 容三 [長崎3区] 川崎 ひでと [比例東海] 黄川田 仁志 [埼玉3区] 木原 稔 [熊本1区] 工藤 彰三 [比例東海] 栗原 涉 [福岡5区] 古賀 篤 [福岡3区] 國場 幸之助 [比例九州] 小寺 裕雄 [比例近畿] 後藤 茂之 [長野4区] 小林 鷹之 [千葉2区] 小林 史明 [広島6区] 小森 卓郎 [石川1区] 齋藤 健 [千葉7区] 齋藤 洋明 [比例北陸信越] 坂井 学 [神奈川5区]

自民党トラック議連出席国会議員一覧 (一面に関連。50音順、敬称略、代理含む)

大西 洋平 [東京16区]	坂井 学 [神奈川5区]	中曾根 康隆 [群馬1区]	宮下 一郎 [長野5区]	末松 信介 [兵庫]	渡辺 猛之 [岐阜]
大串 正樹 [比例近畿]	齋藤 洋明 [比例北陸信越]	永岡 桂子 [比例北関東]	松本 剛明 [兵庫11区]	櫻井 充 [宮城]	山本 順三 [三重]
英利アルフイア [比例南関東]	齋藤 健 [千葉7区]	富樫 博之 [秋田1区]	松島 みどり [東京14区]	上野 良祐 [茨城]	山本 佐知子 [長崎]
江藤 拓 [宮崎2区]	小森 卓郎 [石川1区]	渡海 紀三朗 [兵庫10区]	堀内 詔子 [山梨2区]	見坂 茂範 [比例]	山本 啓介 [福岡]
江渡 聡徳 [比例東北]	小林 史明 [広島6区]	土屋 品子 [埼玉16区]	細野 豪志 [静岡5区]	北村 経夫 [山口]	森 まさこ [福島]
岩屋 毅 [大分3区]	後藤 茂之 [長野4区]	土田 慎 [東京13区]	古川 康 [岐阜5区]	加藤 明良 [茨城]	宮本 周司 [石川]
今枝 宗一郎 [愛知14区]	小寺 裕雄 [比例近畿]	棚橋 泰文 [岐阜2区]	藤丸 敏 [福岡7区]	片山 さつき [比例]	三原 じゅん子 [神奈川]
井上 信治 [東京25区]	古賀 篤 [福岡3区]	田中 和徳 [神奈川10区]	藤田 達夫 [群馬4区]	小野田 紀美 [岡山]	舞立 昇治 [比例]
井上 貴博 [福岡1区]	栗原 涉 [福岡5区]	田中 良生 [埼玉15区]	藤井 比早之 [兵庫4区]	大家 敏志 [福岡]	堀井 利実 [奈良]
井野 俊郎 [群馬2区]	工藤 彰三 [比例東海]	高見 康裕 [島根2区]	平沼 正二郎 [比例中国]	猪口 邦子 [千葉]	藤川 政人 [愛知]
稲田 朋美 [福井1区]	木原 稔 [熊本1区]	高見 康裕 [島根2区]	葉梨 康弘 [茨城3区]	磯崎 仁彦 [香川]	馬場 成志 [熊本]
伊東 良孝 [比例北海道]	黄川田 仁志 [埼玉3区]	平 将明 [東京4区]	瀬戸 隆一 [比例四国]	鳩山 二郎 [福岡6区]	長谷川 岳 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	世耕 弘成 [和歌山2区]	根本 幸典 [愛知15区]	朝日 健太郎 [東京]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	関 芳弘 [兵庫3区]	萩生田 光一 [東京24区]	阿達 雅志 [比例]	野村 哲郎 [鹿兒島]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	石井 浩郎 [秋田]	野村 哲郎 [北海道]
赤澤 亮正 [鳥取2区]	小淵 優子 [群馬5区]	塩崎 彰久 [愛媛1区]	柴山 昌彦 [埼玉8区]	山下 貴司 [岡山2区]	永井 学 [山梨]
麻生 太郎 [福岡8区]	梶山 弘志 [茨城4区]	島尻 安伊子 [沖縄3区]	新谷 正義 [比例中国]	丹羽 秀樹 [愛知6区]	中西 祐介 [徳島・高知]
あべ 俊子 [比例九州]	勝保 孝明 [比例東海]	鈴木 英敏 [三重4区]	関 芳弘 [兵庫3区]	萩生田 光一 [東京24区]	野上 浩太郎 [富山]
五十嵐 清 [鳥取1区]	加藤 鮎子 [山形3区]	鈴木 英敏 [三重4区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石破 茂 [鳥取1区]	加藤 勝信 [岡山3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
伊東 良孝 [比例北海道]	黄川田 仁志 [埼玉3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
赤澤 亮正 [鳥取2区]	小淵 優子 [群馬5区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
麻生 太郎 [福岡8区]	梶山 弘志 [茨城4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
あべ 俊子 [比例九州]	勝保 孝明 [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
五十嵐 清 [鳥取1区]	加藤 鮎子 [山形3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石破 茂 [鳥取1区]	加藤 勝信 [岡山3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
伊東 良孝 [比例北海道]	黄川田 仁志 [埼玉3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
赤澤 亮正 [鳥取2区]	小淵 優子 [群馬5区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
麻生 太郎 [福岡8区]	梶山 弘志 [茨城4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
あべ 俊子 [比例九州]	勝保 孝明 [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
五十嵐 清 [鳥取1区]	加藤 鮎子 [山形3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石破 茂 [鳥取1区]	加藤 勝信 [岡山3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
伊東 良孝 [比例北海道]	黄川田 仁志 [埼玉3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
赤澤 亮正 [鳥取2区]	小淵 優子 [群馬5区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
麻生 太郎 [福岡8区]	梶山 弘志 [茨城4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
あべ 俊子 [比例九州]	勝保 孝明 [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
五十嵐 清 [鳥取1区]	加藤 鮎子 [山形3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石破 茂 [鳥取1区]	加藤 勝信 [岡山3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
伊東 良孝 [比例北海道]	黄川田 仁志 [埼玉3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
赤澤 亮正 [鳥取2区]	小淵 優子 [群馬5区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
麻生 太郎 [福岡8区]	梶山 弘志 [茨城4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
あべ 俊子 [比例九州]	勝保 孝明 [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
五十嵐 清 [鳥取1区]	加藤 鮎子 [山形3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石破 茂 [鳥取1区]	加藤 勝信 [岡山3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
伊東 良孝 [比例北海道]	黄川田 仁志 [埼玉3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
赤澤 亮正 [鳥取2区]	小淵 優子 [群馬5区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
麻生 太郎 [福岡8区]	梶山 弘志 [茨城4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
あべ 俊子 [比例九州]	勝保 孝明 [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
五十嵐 清 [鳥取1区]	加藤 鮎子 [山形3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石破 茂 [鳥取1区]	加藤 勝信 [岡山3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
伊東 良孝 [比例北海道]	黄川田 仁志 [埼玉3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
赤澤 亮正 [鳥取2区]	小淵 優子 [群馬5区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
麻生 太郎 [福岡8区]	梶山 弘志 [茨城4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
あべ 俊子 [比例九州]	勝保 孝明 [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
五十嵐 清 [鳥取1区]	加藤 鮎子 [山形3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石破 茂 [鳥取1区]	加藤 勝信 [岡山3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
伊東 良孝 [比例北海道]	黄川田 仁志 [埼玉3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
赤澤 亮正 [鳥取2区]	小淵 優子 [群馬5区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
麻生 太郎 [福岡8区]	梶山 弘志 [茨城4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
あべ 俊子 [比例九州]	勝保 孝明 [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
五十嵐 清 [鳥取1区]	加藤 鮎子 [山形3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石破 茂 [鳥取1区]	加藤 勝信 [岡山3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
伊東 良孝 [比例北海道]	黄川田 仁志 [埼玉3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
赤澤 亮正 [鳥取2区]	小淵 優子 [群馬5区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
麻生 太郎 [福岡8区]	梶山 弘志 [茨城4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
あべ 俊子 [比例九州]	勝保 孝明 [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
五十嵐 清 [鳥取1区]	加藤 鮎子 [山形3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石破 茂 [鳥取1区]	加藤 勝信 [岡山3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
石橋 林太郎 [比例中国]	金子 恭之 [熊本4区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長崎3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
伊東 良孝 [比例北海道]	黄川田 仁志 [埼玉3区]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [北海道]
伊藤 達也 [比例東海]	川崎 ひでと [比例東海]	根本 幸典 [愛知15区]	関 芳弘 [兵庫3区]	長谷川 淳一 [愛媛3区]	野村 哲郎 [鹿児島]
石原 宏高 [東京3区]	金子 容三 [長				

「Japan Mobility Show 2025」特集

物流の新時代を担う最新鋭トラックが続々登場!!

(一社)日本自動車工業会は、10月30日から11月9日、東京ビッグサイトで開催した「Japan Mobility Show 2025」を東京ビッグサイトで開催した。ジャパモビリティショーは、2019年まで開催されていた「東京モーターショー」に代わって2023年から開催されている、自動車の最新技術やデザインに関する情報を紹介する見本市。今回は過去最大となる522社・団体が参加し、101万人が来場した。ここでは、トラックメーカーの出展内容について、写真を中心に紹介する。

1 いすゞ自動車・UDトラックス (いすゞグループ)

前回に続き、共同出展となったいすゞ自動車株式会社とUDトラックスは、テーマを「運ぶ」で描こう、みんなの未来。」とし、多彩な展示車を通じていすゞグループが提供する新たな「運ぶ」の世界を演出した。



いすゞ自動車

●「ギガ」

10月29日発売。約10年ぶりにキャブエクステリアを一新。「THE ULTIMATE (究極の/最高の)」をテーマとし、フラッグシップにふさわしい存在感を追求した。また、ブリクワッシュブレーキ (右左折時) や左折巻き込みブレーキ機能、側方衝突抑制機能のほか、車輪脱落事故撲滅を目指し、国内で初めて「車輪脱落予兆検知システム」を全車で標準装備するなど、安全装置を拡充した。



●「エルフEV」 塵芥車

同社が展開する小型電気トラック「エルフEV」は、同社初の量産バッテリー式電気自動車 (BEV) として登場した車両。今回展示した塵芥車では、架装物への動力供給源として、同社独自開発の電動 PTO (Power Take Off) ユニットの採用。従来のディーゼル車と同様の使い勝手と、BEVならではの静粛性の両立を図っている。



UDトラックス

●「クオン」 GW6×4

UDトラックスが投入したトラクター。最大出力390kW (530ps) を誇るGH13エンジンを搭載し、重量物運搬にふさわしい粘り強く力強い走りを実現。12段電子制御式オートマチックトランスミッション「ESCOT-VII」と運転支援機能「UD アクティブステアリング」による高い運転性能で、ドライバーの負担を軽減。総輪ディスクブレーキに加え、大容量流体式リターダの圧倒的なブレーキ効力により、安定した制動力を発揮する。



●「クエスター」 (2026年モデル/参考出品)

新興国専用の大型トラック。今回展示した2026年モデルでは、欧州連合が定める排出ガス規制「ユーロ6」に準拠。11Lエンジンと進化した12段電子制御式オートマチックトランスミッション「ESCOT-E」を搭載。長距離輸送の効率を高め、快適な運転環境を実現している。



2 日野自動車

日野自動車は、会社の使命である「人、そして物の移動を支え、豊かで住みよい世界と未来に貢献する」をテーマに、持続可能な社会の実現に向け、ユーザーや社会の課題解決を目指す車両を展示した。



●「日野プロフィア Z FCV」

環境性能と実用性を両立した、国内初の燃料電池大型トラック量産モデル (10月24日発売)。大型トラック「日野プロフィア」をベースに、トヨタ自動車株式会社との共同開発で登場した同車は、大型トラックに求められる耐久性と信頼性を確保するとともに、シャーシは燃料電池車に最適なパッケージングを専用設計。水素充填時間15~30分で、幹線輸送に実用的な航続距離650kmを確保している。展示会場には、高速道路での自動運転レベル4相当の走行を想定し、レーダーの性能を向上させたほか、カメラやLiDAR (光による検知と測距等の新規センサー) を搭載した「L4コンセプト」がお目見えした。



▲「L4コンセプト」では新規センサーを搭載した。



●「日野デュトロ Z EV」

小型 BEV トラック「日野デュトロ Z EV」は、2026年夏頃に新モデルの発売を予定。超低床・ウォークスルーによるドライバーの負担軽減や、普通免許で運転可能なサイズといった使いやすさはそのままに、バッテリー容量の増強により走行距離が伸びるなど、使いやすさが進化している。



●「日野レンジャー」

2026年内に発売予定の中型トラック。これまでの優れた QDR (Quality = 品質, Durability = 耐久性, Reliability = 信頼性) に加え、より安心・安全な稼働を支える、最新の安全装備を搭載している。



3 三菱ふそうトラック・バス

三菱ふそうトラック・バス株式会社では、「FUTURE TOGETHER: 新しい時代を駆け抜ける、ふそうと共に」をテーマに掲げ、同社が描く商用車両や物流の効率化を実現する輸送の未来を、実車およびパネル展示を通じて提示した。



●「H2IC」

水素を燃焼させるエンジンで駆動する、水素エンジン搭載大型トラック「H2IC」(コンセプトモデル) は、ディーゼルトラックと共通のコンポーネントや技術を流用することで、より早くスムーズな水素車両への移行を可能にする車両。長い航続距離や短い充填時間が可能となるため、重量物運搬や長距離輸送を伴う商用車のカーボンニュートラル化に貢献する車両である。



●「H2FC」

燃料電池システムが水素を電力に変換し、電気モーターを駆動させて走行する「H2FC」は、国内初のサブクール液体水素充填用の液体水素タンクを搭載した、燃料電池大型トラック (コンセプトモデル)。圧縮水素ガスと比べてより密度が高い液体水素を使用することで、最大1,200kmの航続距離を実現し、15分以内での充填が可能。また、ディーゼル車と同等サイズのリヤボディを確保し、積載スペースへの制限もない。



4 その他の自動車メーカー

●BYD JAPAN 「T35」シリーズ

BYD JAPAN が開発した、普通免許で運転可能な電気トラック。BYD 独自の LFP (リン酸鉄リチウムイオン電池) ブレードバッテリーを採用し、高い安全性と安定した航続性能を両立。1回の充電で、250km 走行可能。小型サイズであり、市街地や住宅街でも取り回しがしやすく、運転しやすいトラックとなっている。



ほんのヒトコマ



日本人って何でも「道」に変えるのよね……?!

法令クイズ

- 1 × (法第39条第1項、令第13条第1項第6号) 電気事業、ガス事業
- 2 ○ (法第39条第2項) 緊急自動車は「法令の規定により停止しなければならない場合においても、停止することを要しない。ただしこの場合は、他の交通に注意して徐行しなければならない」と定められている。
- 3 × (法第40条第1項) 交差点やその付近で緊急自動車が接近してきたときは、「車両は交差点を避け、道路の左側に寄って一時停止しなければならない」と定められている。
- 4 × (法第40条第1項) 一方通行路において緊急自動車近づいてきたときは、「左側に寄ることが緊急自動車の通行を妨げることとなる場合にあっては、道路の右側」と定められており、必ずしも左側に寄って進路を譲らなければならないということではない。
- 5 ○ (教則第10章第1節 交通事故のとき1-3) 緊急自動車、けが人や病人を運搬中の車や、乗合バスなどの運転者は、業務のために引き続きその車を運転する必要があるときは、他の乗務員に負傷者の救護や警察官への報告など必要な措置を行わせて、運転を続けることができる。

農水省 農水産物の卸売市場を中心とした市場便の実態調査アンケートにご協力ください

農林水産省では、卸売市場を中心とした、生産地と市場、需要者をつなぐ輸送（市場便）の運行における共同輸送・帰り荷確保等の取り組み状況およびコスト削減効果等について、現場実態に即した定量的・客観的な調査・検証を行い、輸送力不足という物流構造課題の緩和と、持続可能な食品流通インフラ構築に資するエビデンスを整備することを目的とし、市場便に関わる物流の実態調査を実施します。

農林水産物関連の運送業務を実施している皆様におかれましては、貴社の状況について、ご回答いただけますよう、ご協力をお願いします。

- 回答方法
全日本トラック協会のホームページからアクセスするか、右の二次元コードからアクセスしてください。
- 回答期限
令和7年12月12日（金）
- ※ ご回答いただいた内容は、調査事業の目的の範囲内のみを使用し、統計的に処理しますので、企業名や個人名が特定されご迷惑をおかけするようことはありません。

トラック運送事業者のための

経営のヒント

「何かが許可継続と許可取消を判断する指標になるのだろうか」という話がよく出る。自分の会社は問題がないと思っても、事業の継続に関わる手続きだけに気にな

前回の当欄では「適正原価」について私見を書いた。事業者の間では、「改正事業法のなかの事業許可更新の判断要件と、適正原価についての関心が高い」からだ。そこで、今回は「事業許可更新制」について考えてみた。

この「事業許可更新制」に関しては、「トラック産業の将来ビジョン」に関する検討会平成22年度「25年」のワーキンググループでも検討されたことがあった。したがって、唐突に出てきたわけではない。業界の健全な発展のためには、許可事業者であっても、事業遂行上の資質を問う必要になる。許可更新制自体に異を唱える事業者は少ないが、関心が高いのは許可が更新されるかどうかの判断要件である。「何が許可継続と許可取消を判断する指標になるのだろうか」という話がよく出る。自分の会社は問題がないと思っても、事業の継続に関わる手続きだけに気にな

物流ジャーナリスト 森田 富士夫

一連の事業法改正の目的と許可更新

事業許可の継続で重要な要件はコンプライアンスと考えている事業者が多い。だが、「コンプライアンスは必要条件で当然のこと。法令を遵守していなければ論外なので、許可継続の可否を判断する指標ではない」と考えた方がよいだろう。

平成30年12月と昨年4月、そして今年6月と事業法が改正された。改正されたのは「適正原価」の導入である。この「適正原価」は、事業者が事業を継続するために必要なコストを踏まえた人件費、材料費、エネルギー費、税金、保険料、リース料、手数料、その他諸費用を算出した上で、合理的な利益を加えたものである。この「適正原価」は、事業者が事業を継続するために必要なコストを踏まえた人件費、材料費、エネルギー費、税金、保険料、リース料、手数料、その他諸費用を算出した上で、合理的な利益を加えたものである。

物流課題の解決に向けて 輸送の様々なシーンに対応したコンセプトカーが登場

「Japan Mobility Show (ジャパンモビリティショー) 2025」では、トラックドライバー不足が加速する中においても、物流の持続可能性を高めていくための様々な工夫が凝らされたコンセプトカーの展示が目立った。

①いすゞ「VCCC (Vertical Core Cycle Concept)」(コンセプトカー)

荷台には、縦型の「パーチカルコア」を採用。幹線輸送の場面では、パーチカルコアがいくつも重なって隊列走行を実施。ラストワンマイル輸送の場面では、パーチカルコアが分割して配送先まで荷物を届けるなど、無駄のない輸送が可能になる。効率的な輸送を実現するほか、ラストワンマイル輸送に係る課題の解決も期待できるコンセプトカー。



②日野「ポンチオドット」(同)

小型 BEV トラック「日野デュトロ Z EV」をベースにした、地域の移動課題解決に貢献するコンセプトカー。運転のしやすいコンパクトサイズでありながら、人も荷物も一緒に運べ、買い物・送迎・物流など、幅広いシーンで賢く使うことができる。加えて、自動運転先進技術を搭載し、安全で豊かな暮らしを支える。



③三菱ふそう「COBODI」を搭載した電気小型トラック「eCanter」(同)

2023年に登場した第3世代の「eCanter」に、「COBODI (Connected Load Body)」:コボディ(写真①)を搭載。荷卸し作業を行うドライバーを主体にデザイン。車両のコンテナ両サイドの下半分に小さなドアを3つ設け(写真②)、コンテナ内に専用のラックを搭載。ラックは荷物の大小に応じて自在に上下し、荷卸し先に応じて該当する荷物を簡単に取り出すことが可能となる(写真③)。また、AI(人工知能)を使った最適配送ルートを実行する「ワイズ・システムズ(配送計画システム)」との連携を図る。三菱ふそうでは、コボディの導入により、ドライバーの負担軽減や、荷卸しに係る作業時間の短縮、配送効率の向上、事業者による車両管理の生産性向上が期待できるとしている。



国交大臣賞など受賞事業者が決定 「エコドライブ活動コンクール」

「2025年度エコドライブ活動コンクール」(主催:〔公財〕交通エコロジー・モビリティ財団)の受賞事業者が11月4日に発表され、事業部門(緑ナンバー)最高賞の国土交通大臣賞には花王ロジスティクス(株)石狩LC(北海道)が選ばれた。同賞以外の事業部門受賞事業者は、次の通り。

優秀賞=北海道フーズ輸送(株)旭川支店(北海道)、SBフレームワークス(株)(東京都)、(株)タカキ物流サービス(株)野野宮営業所(神奈川県)、(株)エネクス大井川営業所(静岡県)

受賞事業者の表彰等については、11月27日(木)13時30分より全通ホール(東京都新宿区)で開催される「2025年度『エコドライブシンポジウム』」(二次元コード)の中で行われる。

年末に向け、もう一度襟を正そう!

令和7年11月16日～8年1月10日まで、第65回「正しい運転・明るい輸送運動」が実施されます。この運動は、交通・労働災害事故の防止、環境保全および輸送秩序を確立して、円滑な輸送の達成を図り、年末年始の輸送繁忙期における安全・安心な輸送サービスの提供を目的としています。主な実施事項は「飲酒運転の根絶」、「追突事故及び交差点における事故防止の徹底」、「荷役作業時の安全確保の徹底」、「降降雪期における輸送の安全確保の徹底」、「エコドライブ及びアイドリング・ストップの徹底」等の全15項目です。業界一丸となって取り組み、繁忙期の安全・安心な輸送サービスの提供を図りましょう。

- 飲酒運転事故多発! 根絶に向け待たなし
Aさん「今年も「正しい運転・明るい輸送運動」が始まる。年末年始の繁忙期に向けての意識づけにしてほしいね」
Bさん「そうだね。でも大きな柱の「飲酒運転根絶」が厳しい状況になっているみたいだね」
Aさん「そうなんだ。9月末時点で27件で昨年を7件上回っていて、しかも飲酒運転事故がゼロの月がない状態が続いている。また、複数回の飲酒運転事故が発生している地域があるなど、まさに危機的状況なんだ」
Bさん「今年もあと2か月弱。状況を改善するには全力を尽くさないとダメだね」
Aさん「その通り。この前、みんなで飲酒運転根絶宣言に署名した。それも飲酒運転根絶の推進の一環なんだ。本来は宣言しなくてもゼロじゃないとダメなんだよね」
Bさん「でも、宣言書にサインすると、やっぱり飲酒運転根絶の気持ちは新たになったよ」
- 冬の安全な運行の徹底
Aさん「そうだね。それと、これからの時期は、予想を超える大雪が降り、大型トラックが立ち往生して、スムーズな交通の障害になる事案が発生している」
Bさん「そうだね。僕は立ち往生しないよう、この時期はタイヤの確認をより注意してやっているよ。あと、チェーンの携行と早めの装着を心がけているよ。チェーンを駆動輪に装着すると、冬用タイヤよりも積雪・凍結路での発進・登坂性能が向上するからね」
Aさん「立ち往生してからのチェーン装着は困難だから、早めの装着をお願いするよ。また、冬用タイヤもチェーンも万能ではなく、性能に限界がある。たとえば、パンパーに接触するような積雪路では走行が難しい。事前に道路や気象状況の確認をしてほしいね」
Bさん「あとは、急ハンドル、急ブレーキ、急発進など「急」のつく操作をしないことや、スピードダウンなど雪道での安全運転の徹底。そして、タイヤ脱落事故も発生しているから、タイヤの装着の確認も念入りに行おう」
- 11月はエコドライブ推進月間
Aさん「それと11月は警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省で構成されているエコドライブ普及連絡会が「エコドライブ推進月間」として普及を図っている」
Bさん「確か実践項目として、燃費の把握、ゆったりした発進、車間距離をとって加減速の少ない運転、減速時の早めのアクセルオフなど10項目くらいあったよね」
Aさん「その通り、「エコドライブ10のすすめ」だね。Bさんが言った項目のほかに、エアコンの適正使用、無駄なアイドリングの防止、余裕をもった出発、点検・整備の徹底、不要な荷物は積まない、迷惑駐車防止——の全10項目だ」
Bさん「エコドライブというけれど、朝礼などと言われる安全運転の基本と被っているよね」
Aさん「まさにその通り。エコドライブをすることは、環境保全に役立つだけでなく、安全運転や交通事故防止に繋がると。僕らがいる地球は、未来から預かっているもの。より良い未来に繋げるために、エコドライブを率先して行ってほしいよ」
Bさん「環境にも事故防止にも、効果的なエコドライブを実践しよう」



徹底、不要な荷物は積まない、迷惑駐車防止——の全10項目だ

Bさん「エコドライブというけれど、朝礼などと言われる安全運転の基本と被っているよね」

Aさん「まさにその通り。エコドライブをすることは、環境保全に役立つだけでなく、安全運転や交通事故防止に繋がると。僕らがいる地球は、未来から預かっているもの。より良い未来に繋げるために、エコドライブを率先して行ってほしいよ」

Bさん「環境にも事故防止にも、効果的なエコドライブを実践しよう」



日本自動車工業会「トルク・レンチで適正締め付け」

「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」展開中

タイヤ交換作業後は「ホイール・ナットの増し締め」を確実に!!

「トルク・レンチ使用の適正締め付け」で車輪脱落事故を防止

大型車の冬用タイヤの交換時期に、「ホイール・ナットの増し締め」などの車輪の脱落事故が増加する傾向があり、作業が行われなかったために、脱落に至ります。車輪脱落事故を起こした車両のケースが多いと推測されています。タイヤ交換時期は11月に集中しており、また、締め付け・増し締めには「トルク・レンチ」を使用し、増し締めには「トルク・レンチ」が重要であり、そのポイントを国土交通省・日本自動車工業会の資料等を作業時間の制約が生じ、本来実施すべきもに紹介いたします。

①車輪脱落事故の発生原因

ホイール・ボルトの折脱事故は、令和6年度、5年12月には青森県八戸市において、大型車から脱落した車輪が道路保全作業員に衝突して死亡する事故が発生している。車輪脱落事故の月別発生件数(図1)をみると、6年度に発生した120件のうち、12月・2月に56%(67件)発生と冬期に集中している。

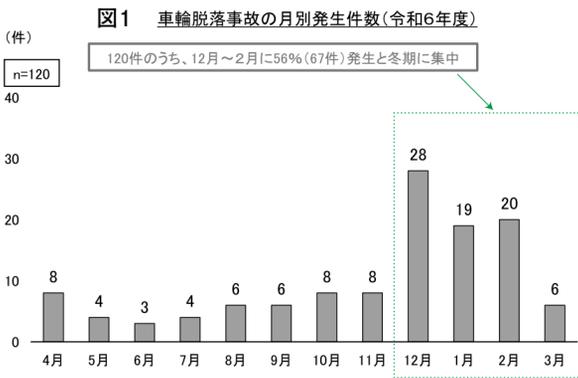


図2 車輪脱落事故の発生原因

- タイヤ交換時の作業不備**
 - ①規定の締め付けトルクで締め付けられていない
 - ②ホイール・ボルト、ホイール・ナットおよびホイールの錆、ゴミの確認、清掃が不十分
- タイヤ交換後の保守管理の不備**
 - ①増し締めが行われていない
 - ②日常点検・定期点検時のホイール・ボルトの緩みの点検が不十分
 - ③規定の締め付けトルクで増し締めがされていない
 - ④増し締めの実施時期(距離)が遅い

(出典) 国土交通省ホームページ

②なぜ増し締めは必要?

初期なじみで締め付け力が低下放置するとナットが緩み車輪脱落に

規定の締め付けトルクで締め付けられても、走行すると初期なじみによって、締め付け力が低下していき、締め付け力が不足する現象である(図3)。初期なじみは、ハブやホイールの表面粗さ、平面度、塗膜などの影響により発生し、規定の締め付けトルクで締め付けると、初期なじみによる締め付け力が低下する。徐々に締め付け力が低下する。初期なじみは、走行に伴って、徐々に締め付け力が低下する。初期なじみは、走行に伴って、徐々に締め付け力が低下する。初期なじみは、走行に伴って、徐々に締め付け力が低下する。

図3 初期なじみのメカニズム

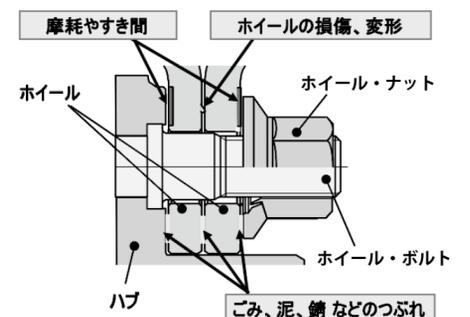
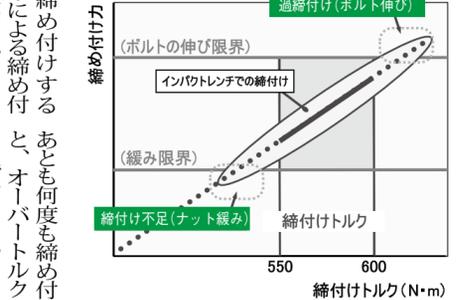


図4 インパクトレンチと締め付け力の関係



③増し締めはいつ行う?

冬用タイヤへの交換作業後、50~100km/h走行を目安に、できる限り早い時期にホイール・ナットを脱着した後、増し締めを行う必要がある。

④締め付け・増し締めの方法は?

トルク・レンチで適正締め付け

ホイール・ナットの締め付けを行う前に、手順に従って、ホイール・ボルト、ナットの点検と錆落としなどの清掃、指定箇所への潤滑剤の塗布を必ず行う。的確な作業(点検・錆落とし・清掃・潤滑剤塗布など)が行われていない場合、トルク・レンチで適正締め付けを行っても、十分な締め付け力が得られず、車輪が脱落する原因となる。

規定トルクで締め付けを

規定の締め付けトルクは、「ホイール・ナットが緩まない下限の締め付け力、ホイール・ボルトが伸びない上限の締め付け力」の範囲内を維持し、50~600N・mと定められている。

トルク・レンチの締め付けトルクの誤差は、±3%程度だが、インパクトレンチでの締め付けトルクの幅は±30%以上にもなる。このため正しい締め付け力を得るには、必ずトルク・レンチなどの締め付け工具を使用する必要がある。

締め付けトルクとは?

ホイール・ボルトの締め付け力を直接測って締め付けることはできない。そこで、締め付け時のトルクを規定することによって、必要な締め付け力を得られるように定められている。

図5 規定の締め付けトルク

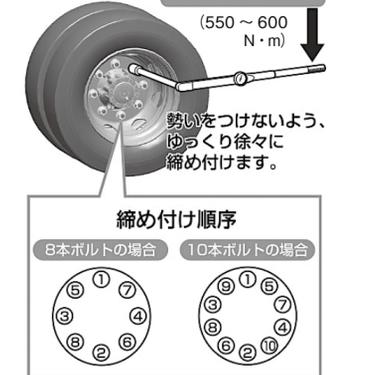


図6 ホイール・ボルト損傷事例



⑤車輪脱落事故を起こしてしまつたら...

行政処分等により「車両停止処分」も再発させると「整備管理者解任」も

車輪脱落事故を起こすと、行政処分等により「車両停止処分」が科され、再違反は40日車止めとなる。

四季折々 2025

歌舞伎の演目「木挽町のあだ討ち」は、藩の家老の汚職を追及しながら何者かに殺された。汚職の濡れ衣を着せられた父の汚名返上と家老一派の掃討を誓った若者の物語です。今年4月の歌舞伎座では、市川染五郎、松本幸四郎親子の共演が話題となり、舞台に花を添えました。

●仇討ちは、命ある限り果たさねばならぬ使命ですが、憎き相手と出会うことが叶い、見事に討ち果たす確率は実に5%未満といわれ、厳しく孤独で虚しい道程です。成功率が低いのは、多額の費用がかかり、長い年月を要するのが一因とされます。

●情報に氾濫する現代と比べ、人づてに聞いた僅かな情報を頼りに仇のいる場所へ移動したものの、すでに相手は他所の土地を離れ、消息は深い闇の中へ葬られるケースが殆どだったようです。

●「くだんの若者は、旅芸人一座の世話になりながら、いつしか仇討ちが望みの彼方へ遠くを仕方ないと思いつく。何日かを過ごしていたところ、何となく仇が目の前に現れて、幼き頃から側に仕えていた忠義者。仇と思つていた相手が実はそのものでした!」

(山崎 蕙)

グリーン経営認証で環境にやさしい取組を!

認証取得後8トン以上のトラックで3.0%の燃費向上、車両故障件数20.9%減少。交通事故発生件数25.9%減少など(グリーン経営認証取得による効果、2023年版より)環境改善にとどまらない効果。

対象業種	日時	会場	主催	問合せ先
トラックバス、タクシー	12月9日(火) 13:30~15:30	茨城県トラック総合会館 研修室3 茨城県水戸市見川町2440-1	関東運輸局	エコモ財団 グリーン経営講習会係 ☎03-5844-6276 ※ガイダンスの2番を押しください
トラックバス、タクシー	12月11日(木) 13:30~15:30	高松サンプオート 合同庁舎南館1F 102 小会議室 香川県高松市サンプオート3-3-3	四国運輸局	四国運輸局 交通政策部 環境・物流課 ☎087-802-6726
トラックバス、タクシー	12月17日(水) 13:00~15:00	公益社団法人 和歌山県トラック協会 3階 大研修室 和歌山県和歌山市湊1414	近畿運輸局	エコモ財団 グリーン経営講習会係 ☎03-5844-6276 ※ガイダンスの2番を押しください
トラックバス、タクシー	1月中旬(予定)	愛知県内	中部運輸局	エコモ財団 グリーン経営講習会係 ☎03-5844-6276 ※ガイダンスの2番を押しください

※講習会は、エコモ財団の担当者がグリーン経営について説明します。既に認証登録をされている事業者の皆様も参加可能です。

グリーン経営ホームページ <https://www.green-m.jp/> 「認証基準」、「取組事例」など詳細は [グリーン経営](#) で検索

公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団 〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目4番14号 後楽森ビル10階 (略称: エコモ財団) グリーン経営事務局 ☎03-5844-6276 <https://www.ecomo.or.jp>